

PROGRAM

13:00～ 開 会／主催者あいさつ

13:15～ 基調講演

多摩大学総合研究所客員主任研究員
米村 洋一氏
「海で繋がるまちづくり・ひとづくり」

14:30～ アトラクション

周南ジャグリングクラブ
(周南地域の大道芸人等による演技)

■周南ジャグリングクラブ

1999年徳山市が市制65周年記念事業として募集した市民手作りイベントに、「イベントお助けパフォーマンス隊」として応募したのが結成のきっかけ。当時のコンセプトは「一般市民からメンバーを公募してジャグリング(西洋大道芸)の技を習得する」「徳山市内で行われるお祭りやイベントに参加して盛り上げる」など。

2001年活動範囲を周南地域に拡大し、「周南ジャグリングクラブ」として発足。2001年活動実績は、お祭り・イベント参加37回、教育・福祉施設訪問3回など。

14:50～ 一 休 憩

15:00～ パネルディスカッション

「周防灘を介した交流と観光を考える」

・コーディネーター

大分大学工学部教授
佐藤 誠治氏

・パネラー

涛音寮館長
和田木乃実氏(国見町)
昭和の町仕掛け人
金谷 俊樹氏(豊後高田市)
JTB徳山支店長
兒子 敏明氏(徳山市)
ハゼの実口ウ復活委員会
宮坂 和枝氏(田布施町)
祝島ネット21事務局長
國弘 秀人氏(上関町)

・アドバイザー

多摩大学総合研究所客員主任研究員
米村 洋一氏

16:30～ 閉 会



国見町生涯学習センター みんなんかん

お問い合わせ先

東国東地域活性化協議会

事務局 大分県東国東地方振興局企画商工課
〒873-0504 大分県東国東郡国東町安国寺786-1
TEL.0978-72-0857 FAX.0978-72-4304

周南地区広域市町村圏振興整備協議会

事務局 山口県徳山市役所企画調整課
〒745-8655 山口県徳山市岐山通1丁目1番地
TEL.0834-22-8478 FAX.0834-22-8475

周防灘30カイリ。 潮の路県際間 交流シンポジウム

「海で繋がるまちづくり・ひとづくり」
～周防灘を介した交流と観光を考える～

日時 平成15年1月31日(金)
13時00分～16時30分
(12時30分受付開始)

場所 大分県東国東郡国見町
国見町生涯学習センターみんなんかん

主催 国土交通省、東国東地域活性化協議会
周南地区広域市町村圏振興整備協議会

周防灘30カイリ・潮の路 県際間交流シンポジウム

「海で繋がるまちづくり・ひとづくり」
～周防灘を介した交流と観光を考える～

趣旨・目的

これからの国土づくりは、全国総合開発計画「21世紀の国土グランドデザイン」において、地域住民をはじめ、ボランティア団体など多様な人々の参加と連携による地域づくりが大切であるとされています。

大分県の国東半島と山口県の周南地域は、祝島（上関町）の神舞（かんまい）など、古くから海を介した交流の歴史があり、現在は周防灘フェリーを交通手段として人や物の交流が盛んです。

本シンポジウムは、大分県の国東半島地域と山口県の周南地域の人々が、それぞれの地域の自然や歴史、文化、観光などをテーマに語り合い、互いの地域への理解と共感を深め、交流と連携による個性豊かなまちづくり・人づくりを進めるために開催するものです。

内容としては、周防大島出身の米村洋一氏の講演をはじめ、両地域で地域おこしに挑戦している方々によるパネルディスカッション、またアトラクションでは周南地域の大道芸人等による演技なども予定しています。

皆様奮ってご参加のほどお願いいたします。

山口県と大分県は『神舞』という橋でつながっていた



古からの交流を物語る祭り 神舞

●由来

今から千百十余年の昔、仁和二年のことです。豊後国伊美郷の人々が山城国岩清水八幡宮の分霊を奉持し、海路下向中、嵐に遭い、祝島三浦湾に漂着しました。当時、この地には三軒の民家がありました。住民は厳しい自然環境の中、苦しい生活を送っていましたが、一行を手厚くもてなしました。それを機縁に、荒神を敬い、大歳御歳の神を祭って農耕を始めたことにより、島の生活は大きく向上しました。そのお礼として伊美別宮社に「お種戻し」と称し、毎年参拝するようになりました。そして四年に一度、伊美別宮社から二十余名の神職・里楽師を迎え、祝島を齋場に、神恩感謝の合同祭事を行うようになり、今に至っています。

●祭りの内容

大分県と山口県の海上四九キロを御座船が往復し、大漁旗で飾った奉迎船や權伝馬船が織りなす、勇壮な海上絵巻の入船出船の神事が行われます。里神楽が新調の苫で覆われた仮神殿で、伝統に則り古式豊かに奉納されます。